

株式会社 ウ テ ナ  
2017年4月14日

**株式会社ウテナ協賛 アレクサンドル・ラザレフ指揮  
日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会**

2017年6月11日(日) 東京オペラシティコンサートホールにて開催

今年創業90周年を迎えた、株式会社 ウ テ ナ(本社:東京都世田谷区、代表取締役:岩倉具房、設立:1927年)は、2017年6月11日(日)に開催される、アレクサンドル・ラザレフ指揮「日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会」に冠協賛いたします。



コンサート情報：<http://www.japanphil.or.jp/concert/21507>

当社は、芸術文化支援、社会貢献活動の一環として、オーケストラを通じた音楽の魅力と楽しさを伝える活動に賛同し、2008年より日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートに毎年協賛しており、今年で10回目となります。

## ■コンサート概要

【日時】2017年6月11日(日) 14:30開演(14:00開場)

【会場】東京オペラシティコンサートホール(〒163-1403東京都新宿区西新宿3-20-2)

【プログラム】

- ・チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
  - ・ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 op.47
- <ヴァイオリン>山根一仁

## ■指揮者 アレクサンドル・ラザレフ プロフィール

ロシアを代表する指揮者の一人。2016年9月より桂冠指揮者兼芸術顧問。2008年9月から8年にわたり日本フィル首席指揮者を務め、3年に渡る「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」では、1秒たりとも無駄にしない徹底したリハーサルで演奏水準を引き上げ、「ラザレフ効果」と評された。2011年9月から5年間の契約を延長し、「ラザレフが刻むロシアの魂」をスタート。「Season I ラフマニノフ」では、初回から作曲家の人間性にまで深く迫っていく解釈と、妥協なくその解釈を表現させる演奏で会場を熱狂させ、歴史的な作品の評価までも変える名演となった。続く「Season II スクリャービン」では、日本人には馴染みの薄いスクリャービンの独特な色彩的・神秘的な世界を分かりやすくダイナミックに提示して話題を集め、2年にわたる「Season III ショスタコーヴィチ」では緻密かつ圧倒的な演奏で会場を熱狂させた。現在は「Season IV グラズノフ」を展開中。



©山口敦

モスクワ音楽院でL.ギンズブルグに師事、同音楽院を首席で卒業。数々のコンクールを制し、1987年から1995年にかけてポリショイ劇場の首席指揮者兼芸術監督を務め、黄金時代を築いた。

## ■日本フィルハーモニー交響楽団 プロフィール

1956年6月創立、渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。60年の歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し「オーケストラ・コンサート」、「エデュケーション・プログラム」、「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行っている。

首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名譽指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹、ミュージック・パートナー西本智実という充実した指揮者陣を中心に、“音楽を通して文化を発信”している。2011年4月より「被災地に音楽を」を開始、2017年3月末までに2015公演を実施している。

オフィシャルウェブサイト：<http://www.japanphil.or.jp>

## 【会社概要】

株式会社 ウテナ

所在地：〒157-8567 東京都世田谷区南烏山1-10-22

設立：1927年(昭和2年)4月

代表者：代表取締役社長 岩倉具房

事業内容：化粧品・医薬部外品製造販売・不動産賃貸業

URL：<http://www.utena.co.jp/>